

一般国道411号「上萩原Ⅲ期バイパス」の完成

一般国道411号の「上萩原Ⅲ期バイパス」が完成しました。

国道411号は東京都八王子市を起点とし、丹波山村、甲州市などを經由し、甲府市に至る幹線道路であるとともに、災害時には避難や救援のための緊急輸送道路として重要な役割を担っております。

当該区間は、道路幅員が狭小で見通しが悪いことや法面崩落などの防災危険箇所も多く雨量による事前通行規制区間のある交通の難所であることから、これまで甲州市街地側より順次整備を進めて参りました。

このたび、平成22年度より整備を進めてきました上萩原Ⅲ期バイパスが完成しました。

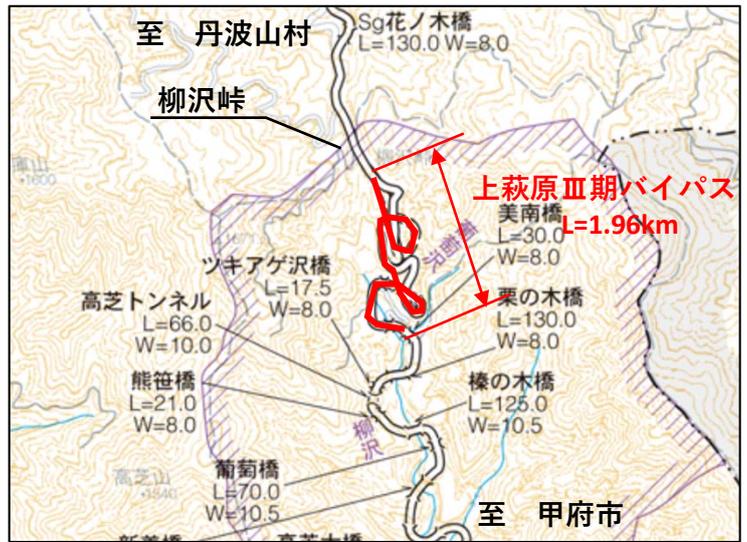
本バイパスの整備により、災害に強く安全で快適な通行が確保され、地域間の連携強化や周遊観光の促進などの効果が期待されます。

○工事完了 : 令和3年8月10日

○上萩原Ⅲ期バイパス 事業概要

- ・延長 : L=1,960m
- ・幅員 : W=5.5(7.0)m
- ・車線数 : 車道2車線
- ・総事業費 : 約46億円
- ・事業着手 : 平成22年度
- ・主要構造物 : 鈴庫橋 L=24.5m
柳沢橋 L=15.2m
金運橋 L=168.0m
柳沢第一トンネル L=162.0m
柳沢第二トンネル L=130.0m

上萩原Ⅲ期バイパス 事業概要



〔改良前〕
線形が悪く見通しがきかない



〔改良後〕道路が広がり見通しが改善



金運橋を上空から臨む

